

# リサイクルできる

出し方も簡単に！



# 紙の種類が増えています！

今まで、可燃ごみとして**燃やしていた紙類**が資源として**リサイクルできる**ようになっています。さらに、ひもで縛りにくかった「小さい紙」や「紙製容器」などは、**そのまま紙袋**に入れることで、簡単に出せるようになりました。紙類をしっかりと分別すると驚くほど**可燃ごみが減ります**。

より多くの紙類をリサイクルできるようご協力をお願いします。



## 今まで可燃ごみとしていた紙類

内側がワックスやアルミでコーティングされている紙類

ハガキ



お酒のパックなど

レシート



ヨーグルトの容器など

## ひもで縛りにくい紙類

トイレットペーパーやラップの芯



束ねられない小さい紙



カップめんなどの紙製容器



## 出し方のポイント

- ① ご家庭にある紙袋にそのまま入れてください。
- ② 紙袋の取っ手が、紙製のものを使用してください。
- ③ 小さい紙は、飛ばないように封筒や雑誌に挟んで出してもOKです。
- ④ 従来どおり、束ねて出すこともできます。



立体的な容器なども開く手間がなくなります。



最後に、中身が出ないように取っ手を縛ってください。